**事業所運営の基本方針**

法人名：

（１）事業所運営について

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ①本公募への  応募理由 | （文京区で認知症高齢者グループホームを運営する理由） | |
| ②事業所運営の  基本方針 | （どのような事業所をつくっていきたいか） | |
| ③②を実現する  ための具体的な方策  ※②の基本方針を実現するために、本応募事業で実施予定の支援策や取組や連携体制等を具体的に記載すること。 | 利用者への  ケア・支援等 | （利用者へのケア・支援）  （利用者の人権・権利擁護）  （利用者負担額・低所得者への配慮）  家賃：　円/月  光熱水費：　円/月  管理費：　円/月  敷金：　円 |
| 家族等との  関わり | (事業所と家族等の関わり)  (利用者と家族等の関わり) |
| 利用者や家族からの苦情・相談に対する体制 |  |
| 保健医療及び福祉サービス等関係機関との関わり |  |
| 地域との関わり |  |
| 上記の他、②事業所運営の基本方針を実現するためにその他独自に行う取組等 |  |

（２）職員の体制づくり

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ①職員配置の  基本的な考え方 | （基本的な考え方）  （上記を実現するための課題・解決策） | | | |
| ②職員確保の  ための取組 | （具体的な取組内容） | | | |
| ③職員育成の  ための取組 | （研修体制　※認知症基礎研修の受講体制も含めて記載）  （その他の取組内容） | | | |
| ④管理者育成  のための取組 | （管理者に求める資質）  （管理者育成のための具体的取組内容） | | | |
| ⑤職員の  ストレスケア | （既存事業所で成果があった取組内容）  （本事業で実施予定の取組内容） | | | |
| ⑥職場内での  ハラスメント防止のための取組 | （被害防止のための取組内容※カスタマーハラスメント含む）  （相談体制、被害者への配慮のための取組内容） | | | |
| ⑦離職率  （前年度平均） | 事業所数 | 常　勤 | 非常勤 | 合　計 |
|  | ％  （○名中○名） | ％  （○名中○名） | ％  （○名中○名） |
| （令和４年４月１日の従業者数　―　令和５年３月31日の従業者数）  離職率の計算式：  ×100  令和４年４月1日の従業者数  ※　別記様式第５号に記載した全ての施設の合計を算出。別記様式第５号に記載した施設がない場合は、令和４年度に法人が運営している全ての介護サービス事業所を対象として算出すること。 | | | |
| ⑧離職防止の  ための取組 | （既存事業所で成果があった取組内容）  （本事業で実施予定の取組内容） | | | |

（３）危機管理体制

|  |  |
| --- | --- |
| ①事故防止及び  発生時の対応 | （事故防止の取組内容）  （事故発生時の対応） |
| ②災害発生時の  対応 | （災害発生時の対応方法）  （地域との協力体制） |
| ③感染症等の  防止及び  発生時の対応 | （感染症、食中毒等の防止の取組内容）  （感染症、食中毒等発生時の対応） |
| ④業務継続計画  　　の策定 | □　策定済  □　策定予定（　　　　年　　　月　　　日策定予定） |
| ⑤協力医療機関  及び  バックアップ施設 | （協力医療機関名・診療科目等）  ・  ・  （バックアップ施設名・施設種別等）  ・  ・ |

|  |  |
| --- | --- |
| ①法令遵守の  基本的な考え方 | （法令遵守に対する法人としての考え方）  （チェック体制） |
| ②運営の適正化と効率化の両立のための取組 | （事業所運営の適正化と効率化を両立させるための具体的取組） |
| ③自己評価及び  外部評価の実施 | （自己評価及び外部評価の実施方法、頻度） |
| ④個人情報保護  のための取組 | （個人情報の取扱い方針）  （システム上の情報漏洩対策や紙文書の保管方法） |

（４）介護サービス事業所の運営の適正化について